

# 中本マリ Jazz Live



mari nakamoto

Vocal 中本 マリ



yasushi yoneki

Bass 米木 康志



mao sone

Piano 曾根 麻央

2023. **3. 20.** MON START **19:00** (OPEN 18:30)

Opening Act : 有地トリオ with 春山早苗

**S** 荘銀タクト鶴岡 大ホール 【全席指定】一般 3,500 円 / ペア券 6,000 円  
小中高生 500 円 (前売りのみ販売)

※未就学児入場不可。託児サービスがあります(有料・先着順。チケット購入確定後、公演2週間前まで要申込み)。  
※車椅子席をご希望の方は申込みの際にその旨をお伝えください。 ※当日券は500円増し。

## 市民先行エントリー

2022 年 12 月 4 日 (日) 10:00~11 日 (日) 19:00

〈申込み方法〉 荘銀タクト鶴岡公式ホームページでのインターネット申込み。

※インターネット環境がない方は荘銀タクト鶴岡へお問い合わせください。

※申込み多数の場合は抽選。当落結果はメールでお知らせします。引換え期間：12月19日(月)~27日(火)

※お一人様4枚まで。 ※座席の指定、チケット購入後のキャンセル・変更はできません。

## 一般販売

2023 年 1 月 9 日 (月・祝) 10:00~先着順

1. 荘銀タクト鶴岡 公式ホームページ ※座席指定不可。

予約日から2週間以内に荘銀タクト鶴岡窓口で引換え(クレジットカード不可)、または代金引換で郵送(手数料 600 円)。

2. 荘銀タクト鶴岡 窓口販売 ※座席指定可。

3. BookCity とみや(庄内町)、みずほ八文字屋(酒田市) ※座席指定可。



# profile

## 中本 マリ (Vocal)

mari nakamoto



宮城県仙台市生まれ。3歳からピアノとクラシック・バレエを学び、10歳からは東北児童合唱団に所属。62年に上京し、東邦音楽大学付属高校声楽科に入学。在学中からポピュラー・シンガーとしてプロ活動を開始。70年本格的なジャズ・ヴォーカリストに転向。

1973年『アンフォゲタブル』でソロデビュー。1978年スイングジャーナル誌 読者人気投票でヴォーカル部門 第一位。以降8年連続、第一位。高橋達也と東京ユニオンと共にモントルー・ジャズ・フェスティバル出演。1979年『アフロディーテの祈り』でスイングジャーナル誌 ジャズ・ディスク大賞 特別賞を受賞。三木敏悟とインナーギャラクシーと共にモントルー・ジャズ・フェスティバル出演。1985年水島早苗ジャズヴォーカル賞 (現・日本ジャズヴォーカル賞) 第一回グランプリ受賞。

現在は Pf. 大口純一郎、Bs. 米木康志、G. 直居隆雄、G. 井上智、Pf. 加納新吾、Pf. 福井ともみ その他多くのミュージシャンと活動中。

## 米木 康志 (Bass)

yasushi yoneki



1952年生まれ、北海道函館市出身のジャズ・ベーシスト。大学在学中に明田川荘之トリオで演奏活動を開始。その後、植松孝夫グループ、小田切一巳グループに在籍。ドナルド・ベイリー (ds)、ハロルド・ランド (ts)、ロレツ・アレキサンドリア (vo) と共演するほか、板橋文夫 (p)、ネイティブ・サン、本田竹広 (p)、北海道バンド、大野俊三 (tp)、大西順子 (p) らとともに活動。大石学トリオ、本田竹広トリオ、大口純一郎トリオなどを中心に活躍している。

## 曾根 麻央 (Piano)

mao sone



1991年生まれ。トランペッター、ピアニスト、作曲家。また、トランペットとピアノの同時演奏という独特なスタイルでも知られている。幼少期よりピアノを始め、8歳でトランペットを手にし、9歳で地元・流山市周辺での音楽活動をスタートさせる。2010年パークリー音楽大学より全額奨学金を授与され渡米。2016年には同大学の修士課程の第1期生として首席 (summa cum laude) で卒業。在学中にはタイガー大越、ショーン・ジョーンズ、ハル・クルック等に師事。2018年『Infinite Creature』でメジャーデビュー。2014年ジャズで最も厳格な大会『国際セロニアス・モンク・ジャズコンペティション』にてファイナリスト、2015年アムステルダム『"Keep An Eye" 国際ジャズアワード』にて1位優勝等、国際的に名誉ある賞を数々受賞している、今後の活躍が期待されるマルチ・アーティストである。



オープニングアクト

有地トリオ with 春山早苗

「1988年浅草ジャズコンテスト」入賞。以後「蔵王ジャズフェスティバル」に6回連続出場。1997年には三越百貨店本店 (日本橋) にて2日間の単独コンサートを行う。一時活動を休止していたが、「2017山形ジャズサミット in 文翔館」出演を機に再結成。その後「鶴岡ミーティングジャズコンサート」、「フェルメール展 (酒田市美術館)」などに出演。また、春山早苗をヴォーカルに迎えコロナで休館中の加茂水族館からライブ配信を行った。隔月開催の「松本健一セッション (at ChiC)」はホストバンドを務める。